

奥の細道むすびの地「大垣」十六万市民投句

一般の部

令和七年四月度 入賞句一覧

投句数 七百三句

田中 青志 選



特選

新調のスーツの社章風光る

養老郡養老町 田中 紫香

憧れの会社に入社。新調のスーツに、頂いた社章をつけて颯爽と立つ。初心忘るるべからず。背筋を伸ばし、社会人としての第一歩。生涯を託すであろう職場には心して向かわねばならぬ。「風光る」にふさわしい一歩。大切にしなければならぬ。

泥臭き生き方もよし芹を食む

大垣市 柏瀬 すみ丸

「水清ければ魚棲まず」も理想かも知だが、酸いも甘いも知り尽くし生きるのも人生。きれいごとだけでは生きていけない世の中と割り切るのも人生。芹は清冽な流れに育つもの。それに逆らうわけではないが、いわゆる泥臭い生き方も覚悟しないといけないのが現実。心して生きていかねばと思う。

風光る順番待ちの滑り台

大垣市 立川 昌子

何事にも規則があることを教えよう、覚えようである。身勝手が許されないことが、このような世界にもあり、幼いときから学ぶことが大事。こんな些細なことから始まる社会生活。これでこそ世界平和、融和は成り立つというものである。

秀逸

み仏と二人の暮し春障子

安八郡輪之内町 野村 照子

風光る若駒走る柵の内

大垣市 宮上 美濃留

せせらぎの音色さわやか花筏

大垣市 平野 きぬよ

字余りのやうな余生や蓬摘む

兵庫県神戸市 岸下 庄二

訪ふ人の多き丹の橋梅の花

神奈川県川崎市 立野 音思

口開かぬしじみもありてまだ未婚

岐阜市 後藤 三恵

燦燦と注ぐ日差しや深雪晴れ

大垣市 岩田 千鶴

其れ其れの日々に一礼卒業す

養老郡養老町 佐藤 咲染

野遊びやひとり駆ければみな駆ける

東京都足立区 山崎 董久

三成の出陣の城桜咲く

愛知県一宮市 恒川 知子

入選

春塵にまみれて猫のもどりけり

静岡県浜松市

松浦 ゆり

鴨帰り静かなる土手子等の声

大垣市

森田 和子

二羽の鳥啄みてをり朝桜

大垣市

大杉 すみゑ

川底に春が届いて鯉の群れ

大垣市

堀江 敏子

雪解や紙風船と置薬

大垣市

宮上 美濃留

来年も見たいと願う散る桜

養老郡養老町

浅井 幸子

人集め鳩を集めて桜咲く

愛知県一宮市

恒川 知子

ゴム風船少年の夢高くたかく

大垣市

安田 むつこ

春愁や薬は飲まぬがんこ者

大垣市

井沢 美志津

一日ごと一輪ずつ咲く薔薇

不破郡垂井町

傍島 法苑

猫やなぎ銀の綿毛のまぶしかり

大垣市

石垣 珠泉

青い空風吹くたびに散る桜

不破郡垂井町

中嶋 結映

着水の白鳥羽根を誇らかに

千葉県松戸市

吉沢 美佐枝

咲くもよし散るもまたよし山桜

三重県四日市市

後藤 允孝

春うららやんちや坊主も巢立ちけり

三重県鈴鹿市

余川 もりお

選者吟

飛ぶ鳥の高さ夏来る高さかな

青 志

一般の部

